

令和5年10月18日  
西日本高速道路株式会社

## E2 山陽自動車道 尼子山トンネル火災事故技術検討会 ～第3回技術検討会を開催します～

E2 山陽自動車道(E2 山陽道)は、<sup>あまこやま</sup>尼子山トンネル(下り線)内火災の影響により、9月5日から<sup>はりま</sup>播磨ジャンクション(JCT)～<sup>あこう</sup>赤穂インターチェンジ(IC)間の下り線で通行止めとなっています。

被災状況把握のための調査の結果、火災の影響によるトンネルの損傷が甚大であり、通行止め解除まで相当の期間を要する見込みです。(別紙1)

安全性の確認や復旧方法の検討のため、西日本高速道路株式会社は、学識者による「山陽自動車道 尼子山トンネル火災事故技術検討会」を立ち上げ、検討を行っているところです。

このたび、第3回技術検討会を以下の通り開催いたします。

1. 日 時 令和5年10月20日(金) 13:00～14:30 (予定)
2. 場 所 関西支社姫路高速道路事務所 会議室  
住所 兵庫県姫路市相野941-103
3. 議 事 復旧計画の確認 等
4. 委 員 別紙2のとおり
5. その他 本技術検討会の開催履歴及びう回情報等は以下サイトにてとりまとめております。  
[https://www.w-nexco.co.jp/sanyo\\_fire\\_closure/](https://www.w-nexco.co.jp/sanyo_fire_closure/)

# E2 山陽道 尼子山トンネルの被災状況

被災箇所位置図



尼子山(あまこやま)トンネル

通行止め区間  
下り線 播磨JCT～赤穂IC

- 通行止め区間
- 被災箇所

被災状況



トンネル内部(全景)



火災後のコンクリート表面



トンネル側面の剥離

山陽自動車道 <sup>あまこやま</sup> 尼子山トンネル火災事故技術検討会 委員名簿あぐたがわ しんいち  
芥川 真一

神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻 教授

いさご のぶはる  
○砂金 伸治

東京都立大学都市環境学部 都市基盤環境学科 教授

おおやま おきむ  
大山 理

大阪工業大学工学部都市デザイン工学科 教授

きしだ きよし  
岸田 潔

京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻都市基盤システム工学専攻 教授

くさか あつし  
日下 敦

国立研究開発法人土木研究所 上席研究員

なかの きよと  
中野 清人

株式会社高速道路総合技術研究所 道路研究部 トンネル担当部長

にしだ ひであき  
西田 秀明

国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 構造・基礎研究室 室長

やまざき てつや  
山崎 哲也

株式会社高速道路総合技術研究所 道路研究部 トンネル研究室 室長

(○は委員長)

(50 音順、敬称略)